
0012. 輸出入許可通知情報等二重出力用基本情報登録

業務コード	内 容
U0J	輸出入許可通知情報等二重出力用 基本情報登録

1. 業務概要

輸出入許可通知情報等の二重出力要否、出力先利用者コード等の基本情報を登録する。なお、本業務は輸出入許可通知情報等を、当初業務を実施した端末に出力することに加え、自社システム（DI、SMTP及びGW）へも出力させる必要がある場合に「輸出入許可通知情報等二重出力用宛先管理登録（UON）」業務と併せて実施する。なお、当該業務は「輸出入許可通知情報等二重出力用基本情報登録呼出し（UOJ1）」業務から実施することとし、当該業務を直接実施することはできない。

2. 入力者 通関業

3. 制限事項 なし。

4. 入力条件

(1) 入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

(2) 入力項目チェック

(A) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(B) 項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(3) 利用者DBチェック

①入力された利用者コード（5桁）が利用者DBに存在すること。

②入力された利用者コード（5桁）が入力者の利用者コード（5桁）であること。

(4) 自社システム用利用者コード変換DBチェック

入力された出力先利用者コードが自社システム用利用者コードの場合、自社システム用利用者コード変換DBに存在すること。GW利用者の場合は、本チェックの対象外とする。

(5) 出力先利用者コードチェック

入力された出力先利用者コードが自社システム用利用者コードではない場合、入力された利用者コードと同一の法人に属する利用者である（入力された出力先利用者コード（5桁）下3桁と入力された利用者コード（5桁）下3桁が一致する）こと。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合に処理結果コード「00000-0000-0000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、「00000-0000-0000」以外の処理結果コードを設定の上、処理結果通知出力処理を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照）

(2) 利用者DB処理

(A) 登録の場合

入力内容を登録する。

(B) 削除の場合

入力内容を削除する。

(3) 二重出力用基本情報編集処理

利用者DBより編集処理を行う。

(4) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
二重出力用基本情報	なし	入力者

7. 特記事項

CSFオンラインメンテナンス規制時間帯DBにて定められた時間帯は業務規制時間帯となり、当該業務を実施することができない。(規制時間帯は別途定めることとする)